

# 2022 年度若手研究発表会開催報告

## 一般社団法人日本太陽エネルギー学会 2022 年度若手研究発表会 開催報告

学会活性化委員会 委員長 植田讓（東京理科大学）

一般社団法人日本太陽エネルギー学会（JSES）では、第3回目となる若手研究発表会を8月12日（金）13：00～17：00にオンライン開催した。

本研究発表会は

1. 研究の完成度にこだわらず若手研究者に発表の機会を積極的に提供する。
2. 今後の研究を進める上で参考になる有益なディスカッションの場を提供する。
3. シニア研究者との活発な意見交換を通して若手研究者の成長につなげる。
4. JSES 非会員であっても発表を歓迎し、定例の秋の研究発表会での発表のきっかけとしてもらう。

ことを目的として、JSES 理事 11 名も参加して開催した。

当日は、発表者 10 名（学生 10 名）、聴講者 26 名計 36 名の参加のもと、活発な意見交換が行われた。

2021 年に比し発表者は減少したが、聴講者から幅広い意見をもらうために、1 件あたり発表 8 分、質疑 12 分の時間配分で実施した。昨年同様に発表のテクニックや発表資料に関するアドバイスは、

Web 上のアドバイスシートに記入してもらい、後日集計して発表者に連絡した。対面開催のような休憩時間中の若手研究者とシニア研究者の意見交換はできなかったが、質疑応答の時間を長めに取れたため、今後の研究の参考になったのではないかと思える。

奨励賞の選考にあたっては、奨励賞選考委員会において7名の委員が、「研究の完成度」のみならず、「着想の斬新さ／アプローチの独創性／今後の発展性／学術的価値／産業上の有用性／プレゼン資料の見やすさ／発表の構成／発表の分かり易さ／研究におけるビジョン・方向性の明確さ／質疑応答の適切さ／優れた特長等」などの多面的な評価を行い選考した。

2022 年度若手研究発表会奨励賞として、厳選なる選考の結果、以下の2名を表彰した。

- ・ 標題「大粒径 InGaAs 膜のプラスチック上合成技術と近赤外分光感度の実証」西田竹志（筑波大学）
- ・ 標題「部分影の移動に伴う FF の変化に基づく短絡故障バイパスダイオードの検出」

祐森 柗（津山工業高等専門学校）

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 若手研究発表会

2022年8月12日 オンライン開催

	発表タイトル	所属	発表者
1	集光ミラーを用いた壁面設置型太陽熱集熱器の性能実測	東京農工大学	霜山太一
2	MA系ペロブスカイト太陽電池におけるCu、Na、EAの添加効果	滋賀県立大学	奥村吏来
3	大粒径InGaAs膜のプラスチック上合成技術と近赤外分光感度の実証	筑波大学	西田竹志
4	Siナノコーン/PEDOT:PSS太陽電池におけるDEP被覆と化学研磨エッチングの影響	東京電機大学大学院	氷室模一
5	直流マイクログリッドシステムのシミュレーション評価手法の検討	公立諏訪東京理科大学	角田捷太郎
6	GPV周辺雲状況及び日射量予測値変化による日射量予測誤差範囲の予測	東京理科大学	屠 雨陽
7	蛍光機能性シリコンナノ粒子/pedot:pss 太陽電池の性能改善	東京電機大学大学院	Long bowei
8	両面PV アレイの架台等の部分影による発電出力への影響	長岡技術科学大学	土田脩斗
9	部分影の移動に伴うFFの変化に基づく短絡故障バイパスダイオードの検出	津山工業高等専門学校	祐森 柗
10	太陽電池モジュールの過積載が発電電力予測に及ぼす影響の関東地方における検討	津山工業高等専門学校	藤田 陸